

# 観音崎青少年の村 存続を願う署名

県立観音崎公園内にある野外活動・宿泊施設「観音崎青少年の村」が、存続の危機に立たされています。

この施設は、1982年にオープンしてから28年間、神奈川県の間轄により運営してきました。しかし県では、2009年6月に施設運営の見直しが行われ、2011年3月に管理から手を引くことが決まっています。横須賀市への移譲や民間事業者への売却も視野に入れ、県は市に打診していますが、横須賀市側は財政難を理由に、移譲には難色を示しています。

また、県の報告書によると、「利用者の4割以上が三浦半島の住民であるため、神奈川県が運営する意義が薄い」と、結論付けられています。しかし、年間約1万人以上の利用者がある同施設が、財政難だけを理由に廃止されようとしているのを、黙視していくわけにはいきません。

この署名により、下記の通り要求します。横須賀市内で海や山に囲まれた唯一の、この施設を存続させるために、市民の皆様のご署名をお願いします。

## 記

1. 横須賀市は「観音崎青少年の村」の存続にむけた措置をとること
2. そのために、横須賀市は神奈川県との交渉をすすめること

氏名	住所	サイン